

天オ
アートとは

障害のある人の手による独自の創作をいいます。

第6回

天オアート展 2017

主 催＝特定非営利活動法人 障害者芸術推進研究機構
共 催＝京都市 京都市教育委員会
後 援＝京都新聞社会福祉事業団 京都市立総合支援学校長会
協賛出展＝障害者支援施設 DO 京都市洛西ふれあいの里授産園
京都市立総合支援学校 木村 康一 高田 美貴
協 力＝文化庁地域文化創生本部 文化庁移転・わたしたちができること推進チーム
助 成＝中京まちづくり支援事業
協 賛＝洛和会ヘルスケアシステム

※お問い合わせ：info@tensai-art.kyoto (天オアート KYOTO)
tel. 075-352-2285 (京都市教育委員会総合育成支援課)



10.27 (金) — 11.8 (水)

月曜日は休館 入場無料

11:00—18:00

最終日は17:00まで

堀川御池ギャラリー

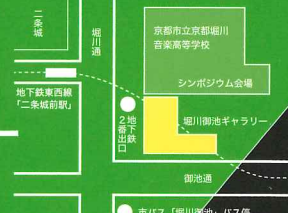
御池通堀川北東角

京都市中京区油小路通御池押油小路238-1

地下鉄東西線「二条城前駅」下車2番出口徒歩1分

市バス「堀川御池」バス停徒歩1分

※駐車場はございません。
公共交通機関をご利用ください。



シンポジウム

10.28 (土)

14:00—16:30

京都市立京都堀川音楽高等学校

城翼アリーナ (体育館・堀川御池ギャラリー東隣)

テーマ

障害者芸術の振興にかかわる諸問題

講師・パネラー

松坂浩史 (文化庁地域文化創生本部 事務局長)

建畠 哲 (多摩美術大学学長・京都芸術センター館長)

服部 正 (甲南大学文学部 准教授)



木村 康一

第6回

天才アート展 | 2017

東アジア文化都市2017京都

【連携事業】



天才アート KYOTO

シンポジウム

日時 2017年10月28日(土) 14:00-16:30

会場 京都市立京都堀川音楽高校・城翼アリーナ体育館

テーマ 障害者芸術の振興にかかわる諸問題

講師・パネー 松坂浩史 (文化庁地域文化創生本部 事務局長)

建畠 哲 (多摩美術大学学長 京都芸術センター館長)

服部 正 (甲南大学文学部准教授)

会期 2017年10月27日(金)-11月8日(水)

月曜日は休館 入場無料

時間 11:00-18:00 (最終日は16:00まで)

会場 堀川御池ギャラリー (御池通堀川北東角)

京都市中京区油小路通御池押油小路238-1

今秋も、この1年に制作された作品を中心に展覧します。今回は障害者支援施設 DO、京都市洛西ふれあいの里授産園および京都市立総合支援学校の皆さま、そして木村康一さんと高田美貴さんにも出展していただきました。



川村 章夫



樋口 慶雅



清水 元介



高田 美貴



若林 義輝



高畠 晃平



知原 諒太



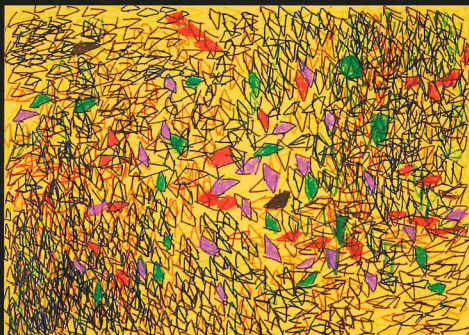
服部 可菜恵



本 ちはる



前田 笑弥



佐野 靖文



根ヶ山 恵司